

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神保健福祉援助実習指導 I		選択	2	3	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
田村 正人	B308	masato.tamura	水曜日 12:10~13:00		
授業の目的・概要	<p><目的> 精神保健福祉援助実習の意義について理解し、実習において必要となる基本的・専門的な知識を身につけ、学生各自の実習へ向けた課題、目標を明確にすることを目的とする。</p> <p><概要> 事前学習を前提とした演習、プレゼンテーションを実施する。学生が精神保健福祉援助実習で何を達成したいのか、自身の課題、実習の目的を言語化し明確できるよう授業を進める。</p>				
学習上の助言	学外実習へ向けた事前学習が中心であるため、精神保健福祉士及び精神保健福祉分野の知識の定着ができるように予習、復習をしておくことが望ましい。				
教科書	新 精神保健福祉士養成講座 9 精神保健福祉援助実習指導・実習/編：日本精神保健福祉士養成校協会/中央法規出版				
参考書	「学外実習の手引き」(健康科学大学福祉心理学科編集)				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	精神保健福祉援助実習の意義について説明できる。			HSU(2)、WP(1)	
②	精神保健福祉援助に必要な知識・技術・価値について理解できる。			HSU(2)、WP(3)(4)	
③					
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション (授業の進め方、評価等についての説明、アイスブレイク) と講義・演習・実習の循環について学ぶ (序章)	講義・演習	シラバスを精読する	3	
2	精神保健福祉援助実習の意義について理解する	指導・演習	第 1 章第 1 節を精読する	3	
3	実習におけるスーパービジョンについて理解する。	指導・演習	第 1 章第 2 節を精読する	3	
4	実習における教育評価・実習の構造について理解する。	指導・演習	第 1 章第 3 節第 4 節を精読する	4	
5	実習におけるリスクマネジメントについて理解する。	指導・演習	第 1 章第 5 節を精読する	3	
6	実習分野別の調べ学習の意義と実習記録について学ぶ	指導・演習	第 2 章第 1 節 2 節を精読する	3	
7	精神保健医療の現状と精神保健福祉士の役割を理解する。	指導・演習	第 2 章第 3 節を精読する	3	
8	当事者の理解とかかわりについて理解する。	指導・演習	第 2 章第 3 節を精読する	3	
9	実習分野についての基本的理解①精神科医療機関	発表	各分野のプレゼンテーションのための準備を行う	6	
10	実習分野についての基本的理解②障害福祉サービス	発表	各分野のプレゼンテーションのための準備を行う	6	
11	実習分野についての基本的理解③行政機関	発表	各分野のプレゼンテーションのための準備を行う	6	
12	実習分野についての基本的理解④その他の施設・機関	発表	各分野のプレゼンテーションのための準備を行う	6	
13	実習修了者の報告 (発表) などを通して、各自の課題を考察して、今後の学習目標を具体的に決める。	指導	講義中に出された課題について取り組む	4	
14	実習生として実習へ向けた課題、目標について明確にする	指導	講義中に出された課題について取り組む	4	
15	全体の総括として、実習へ向けた自己の課題を明確にする。	指導	講義中に出された課題について取り組む	3	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	学期末に筆記試験（選択式）を実施して評価する。詳細については、講義中に説明する。 学外現場実習では、今まで学んできた科目すべての知識が求められるため、定期試験は幅広い範囲から出題される。				試験結果を掲示する。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面授業で実施するが、大学が公表している感染対策及び教員が示す方法を遵守すること。 ・ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によっては Teams を使った同時双方向型授業もあり得る。 ・ Teams を使った同時双方向型授業になった場合は、授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 ・ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更が行われる可能性がある。 ・ 精神保健福祉援助実習の履修希望者は必ず履修すること。学外現場実習に向けた科目であるため、原則として遅刻・欠席は認めない。やむを得ず遅刻・欠席する場合は、必ず所定の手続きを踏んで対応すること。 							